

ゾンタニュース 2026 年 3 月号
2026 年 3 月 26 日国際より受信



Zonta News

Build a Better World for Women and Girls



ゾンシャンの皆様、

今月初め、私はゾンシャンの仲間や、志を同じくする数千人の活動家たちと共に、**第70回女性の地位委員会**(CSW70)に参加しました。この年次サミットは、女性の権利に関する世界最大の集まりであり、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントの推進するための主要な国際政府間機関です。そして、ゾンタはその中心的存在でした。

CSW70の公式優先テーマに沿い、私たちの代表団は、女性と少女が司法へのアクセスを確保し、さらにそれを強化することに焦点を当てました。具体的には、アドボカシー活動の連携を図るとともに、地域レベルでの実践に役立つ優れた事例の共有を行いました。これは、多くのサイドイベントやパラレルイベントにおいて、会員たちが主導し、発表し、参加した姿からも明確になりました。ゾンタの使命を理解し、最も重要な場面で自らの声を上げる多くの会員と共に活動できたことを誇りに思います。

今号の内容...

- CSW70に参加したゾンシャン
- 活動するゾンシャン
- 今後の機会と活動
- 重要な日程とイベント



主なハイライトは以下の通りです：

- 2名のユースオブザバー、古東かのりさんとジェニファー・チャンさんと共に、次世代の声を広めました。この2人の若きアドボケートと協力できたことは大変光栄でした。彼女たちはパネルディスカッションで議論をリードし、より強く平等な未来を築くための視点を共有し、ゾンタを見事に代表して下さいました。ぜひ、ニューヨークでの活動を振り返る古東かのりさんのコメントや、私達3人による短い対談をぜひご覧ください。



古東かのりさんのコメント(要約)

CSW70に、国際ゾンタのユースオブザバーとして参加しております古東かのりです。本日は、UNFPAと国際ゾンタが共催する「Voices for Change(変革を目指す声)」に参加する機会をいただき、さらに閉会の場で発言させていただきました。英語を用いることで、日本語では得られなかった知識にも触れ、それをつなぐ役割を担えることの意義を実感しました。議論では、ジェンダー平等・気候変動・正義の関係が取り上げられ、法制度の強化と説明責任の重要性が強調されました。特に、「グリーントランジション(エネルギーや社会の仕組みを環境に配慮した形へ変えていく動き)」においては、女性や少女が資源へのアクセスや意思決定の場において、依然として不利な立場に置かれている現状が指摘されました。また、災害後90日を過ぎると社会の関心が薄れるという課題から、短期的対応だけでなく、長期的で持続可能な支援の必要性を強く感じました。

サラ:ここ国連本部にて、CSW70に参加している素晴らしいユースオブザバー、カノリさんとジェンさんと一緒にいます。イベントの最初の1週間が終わったところですが、この1週間を振り返っての感想を聞かせてください。これまでの印象はいかがですか？

ジェン:何百人、もしかすると何千人もの人たちが、ジェンダー平等や児童婚の問題、食料安全保障の向上など、それぞれのコミュニティのために本気で取り組んでいる場に身を置くことは、なかなか得られない貴重な経験だと思います。アフガニスタンで女子教育の学校を立ち上げた方や、世界中で権利のために闘っている方々と同じ空間にいられることは、本当に素晴らしいことです。ここにいられる自分はとても幸運だと感じていますし、この機会に心から感謝しています。

カノリ:ジェンと同じで、この1週間は本当に大きな影響を受けました。多くのセッションに参加する機会をいただきましたが、特に印象に残っているのはパラレルイベントです。ゾンタの活動、例えば LAAHA や、気候変動と少女のエンパワーメントに関する取り組みについて深く知ることができました。このような貴重な機会をいただき、ありがとうございます。

サラ:この1週間の経験を通して、ジェンダー平等についてより希望を感じるようになりましたか？それともどのように感じますか？

カノリ:私にとっては、ジェンダー平等に情熱を持つ方々や、ゾンタの活動について教えてくださったメンバーの皆さんに囲まれたことで、とても刺激を受けました。一方で、世界にはまだ多くの課題や危機があることも実感し、不安に感じる部分もあります。しかし、それでもこうした人々に囲まれていることで、未来への希望を感じることができました。

ジェン:私も同じ気持ちです。SNSなどを見ると、どうしても悪いニュースばかり目に入りますが、実際に困難な状況に立ち向かい、行動を起こし、ボランティア団体や地域の組織を立ち上げている人たちと同じ場にいることで、大きな刺激を受けました。また、先日カノリが閉会のスピーチで話していたように、「変化は自分自身から始められる」というメッセージは、とても力強いものでした。

サラ:この経験を踏まえて、世界の若い女性や少女たちにどのようなメッセージを伝えたいですか？

カノリ:本日、「世代を超えた変革」というセッションに参加し、若者の関与の重要性について学びました。若い女性のリーダーシップ賞の受賞者の皆さんにお伝えしたいのは、どうか地域のための活動を続けてください、そして希望を持ち続けてください、ということです。皆さんの努力は決して無駄にはなりません。

ジェン:私からは、「自分の声を見つけることを恐れないでほしい」と伝えたいです。その声は時間とともに変わっていくものですし、今すぐ自分がどの分野に関わりたいのか分からなくても大丈夫です。大切なのは、探し続けること、そして自分を刺激し、力づけてくれる人たちと関わり続けることです。そうすれば、必ず見つかります。

カノリ:それに付け加えると、私たちが参加した「Voices for Change」のパラレルイベントでは、気候変動とジェンダー平等のつながりについても議論されました。たとえ直接ジェンダー平等の分野に関わっていなくても、これらの課題はすべてつながっています。地域で行うどんな活動も、必ずどこかでつながっており、決して無駄になることはありません。

- パートナーであるユニセフ USA と共に、テクノロジーを介したジェンダーに基づく暴力における「司法へのアクセス」の課題に取り組みました。共同でサイドイベント「*Digital Lifelines: Technology Empowering Women in Emergencies* (デジタル・ライフライン: 緊急事態における女性をエンパワーするテクノロジー)」を主催しました。サイバーストーキングやオンラインハラスメントなど、深刻化するデジタル上の脅威から女性を守る方法について検討しました。



また、私たちの国際奉仕プロジェクト「Laaha (ラーハ)」についても紹介しました。これは、少女たちに対して性と安全に関する信頼できる情報を提供する、バーチャル上の安全なスペースです。

- 国連の会場で、元国際ゾンタ会長にお会いすることができました。ヘルヴィ・シピラ氏は1968年から1970年まで国際会長を務め、後に国連初の女性事務次長補に任命されるという歴史的な功績を残されました。ヘルヴィ・シピラ氏は真の先駆者であり、私たち二人ともヘルシンキゾンタクラブをホームクラブとしています。私が彼女の写真を見た時の顔 "my face when" をまだご覧になっていない方は、ぜひご覧ください！

CSW70 は、世界が大きな不確実性に包まれている時期に開催されました。しかし、仲間のゾンシャンと共に立つとき、私たちは胸を張り、価値観を心に刻み、ゾンタスピリットを強く持ち続ける限り、未来には希望があると確信しています。ゾンシャンたちの情熱と、CSW70 を通じて目にした献身的な姿勢に、私は深く感銘を受けました。

同時に、今年の会合は否定できない事実を浮き彫りにしました。それは、ゾンタのアドボカシー(提言活動)の必要性が、かつてないほど切迫しているということです。様々な議論を通じて、女性と少女のための権利の前進が新たな抵抗に直面しており、ジェンダー平等の擁護を他者に委ねてはいけないうことが明らかになりました。すべての女性と少女の尊厳、安全、権利が尊重される世界を実現したいのであれば、私たちが声を上げ続けなければなりません。力強く、粘り強く、そして共に。

CSW70 は、ゾンタの役割が単なる象徴的なものではなく、不可欠なものであることを再確認させました。私たちの信頼性、データに基づくアプローチ、そして世界に広がるネットワークは、私たちが変化をもたらす有意義な力となることを可能にしますが、それは私たちがそれらを大胆に活用

してこそ実現するものです。今後のキャンペーンにおける皆様の行動、そしてもちろん、国際大会に向けて共に築き上げていく勢いに期待しています。

女性と少女のためのより良い世界を築くために、皆様が絶えず尽力してくださっていることに感謝いたします。

心を込めて



サラ・トゥオミネン
2024-2026 年度会長
国際ゾンタおよび ゾンタ女性財団

CSW70 に参加したゾンシャン

60 名以上

のゾンシャンが、全大陸を代表してニューヨークに集結しました。

20 名

の会場パス保持者が、国連のイベントへの入場許可を得ました。

6 つ

の並行イベントが、地区、クラブ、および会員それぞれの主催により開催されました。

5 つ

の並行イベントが、国際ゾンタと共同で開催されました。

2 つ

のイベントが、国際ゾンタにより開催されました。

2 つ

の国連サイドイベントが、国際ゾンタとの共催により開催されました。

すべての会員の皆様は、ニューヨークで開催される CSW(女性地位委員会)に国際ゾンタと共に参加するよう招待されています。以下に、CSW70 に参加した会員たちの感想の一部をご紹介します。

「女性の平等を推進するには、法的権利だけでなく、日常生活においてそれらの権利が安全に行使できるかどうかを決定づける制度にも注目する必要があります。」

ブリジット・マザー(オーストラリア、アデレード・ゾンタクラブ)



「女性の政治的リーダーシップを推進するには、経済的障壁を取り除くことが不可欠です.....なぜなら、女性が経済的に排除されれば、権力からも排除されるからです。そして、女性が権力から排除されれば、民主主義は人材、正当性、そして力を失うこととなります。女性が主導すれば、世界は繁栄するのです。」



シャンタル・プラトー(ベルギー ワースランド・ゾンタクラブ)

「国連の強みは、市民社会を結集させて変革を提唱することにあります。変革は一度きりの出来事ではなく、継続的なものであり、コミュニティの力が必要です。また、変革を成功させるには説明責任も不可欠な要素です.....協働は極めて重要です.....[そして]、男性たちは女性や少女たちへの支持を示す上で、極めて重要な味方となります。」



ゲイル・ジョンソン、(米国 ポンティアック・ノースオークランド・ゾンタクラブ)

行動するゾンシャン

ゾンシャンは、女性と少女のためのより良い世界を築くために行動を起こしています！各ゾンタクラブが、地域社会やその先で活躍する素晴らしい女性リーダーたちをどのように称えているか、ぜひご覧ください。

オーストラリア、ハンター・ニューカッスル・ゾンタ・クラブは、多様な分野や時代を代表する 10 人の傑出した女性たちの素晴らしい活動を集めたマルチメディア・プレゼンテーション「Women of Note(注目すべき女性達)」を立ち上げました。このプロジェクトは、地域の女性たちの功績を称え、国際ゾンタの使命に対する認識を高めました。[詳細はこちら](#)。



バングラデシュのダッカ Z およびユースクラブは、国際女性デーを記念し、若者の声を広め、地域社会における女性の貢献を称えました。同クラブはユースメンバーと協力し、ゾンタの未来に向けた若いメンバーの考えや視点、そして抱負を反映した[特別動画を](#)制作しました。[詳細はこちら](#)。



ニュースで紹介されたゾンシャン

ゾンシャンが、卓越したリーダーたちを称える活動で地元のニュースを賑わせています。地域社会にどのような影響を与えているかをご覧ください。

米国コロンバス・ゾンタクラブは、国際女性デーのイベントにおいて、学業、リーダーシップ、地域奉仕の分野で優れた成果を上げた 12 名の高校生を称えました。[詳細はこちら](#)。

下のボタンをクリックして、それぞれの地域社会で活動するゾンシャンの取り組みに触れてみてください。そして、あなたのストーリーを共有して、あなたがどのように世界を変えているか教えてください！

[地域奉仕とアドボカシ](#)

二

[ゾンタ・セイズ・ノー・アクション](#)

[今すぐあなたのストーリーをシェア](#)



We proudly highlight our **#ZontiansinAction**. See the steps our members have taken to make a difference around the world.

[WATCH NOW](#)



今後の機会とアクション

ゾンタ・イエローローズキャンペーン

3 月も終わりに近づいていますが、あなたを称え、励まし、支えてくれた素晴らしい女性や少女たちに感謝の意を表す時間はまだあります。詳細については、[ゾンタ・イエローローズキャンペーンのツールキット](#)をご覧ください。

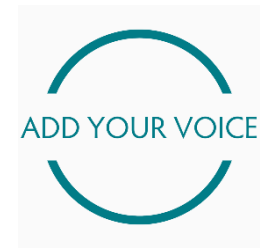


3 月 8 日の国際女性デーを中心にアドボカシー活動を行ないましたが、今月は一か月を通してゾンタとその使命を称える月となっています。各クラブがどのように[素晴らしい人々を称えたか](#)をご覧ください、「[Remarkable Women, Powerful Stories](#)」のゲストや[国際名誉会員](#)についてさらに詳しく情報を得てください。

[声を上げよう](#)

4月から、**2026年度「声をあげよう」会員獲得キャンペーン**が始まり、5月31日まで実施中です。

すべての会員が大切です！会員増強と維持に向けた様々な取り組みが、大きな違いを生みます。活動内容はクラブや個人によって異なりますが、**2026年版ツールキット**は、既存の会員勧誘戦略や計画を強化し、実践を支えるための内容となっています。女性と少女のためのより良い世界を築くというゾンタの活動に、新たなメンバーとして加わってくださる皆様とお会いできることを楽しみにしています。



会員数の増加率が最も高いクラブ、および2名以上の会員を勧誘した会員は表彰されます。会員勧誘イベントの提案の上位3件には、提案されたイベントを実施するための700米ドルの助成金が授与されます。

平等に向けて前進！

気候正義への取り組みは容易ではありませんが、ゾンシャンは、気候危機が如何に女性に不均衡な影響を及ぼしているかを常にいち早く理解してきました。気候政策におけるジェンダー平等に焦点を当て、地域レベルで行動を起こすことは、「平等に向けて前進」であると、私たちは確信しています。



2026年4月22日の「アースデイ」に実践できる3つのアクション：

1. **「一歩前進」アクティビティ**: この体験型の活動を通じて、会員は気候変動が世界中のすべての人々にどのような影響を与えるかを理解することができます。気候に関連する質問が一つずつ提示され、会員は「もしその出来事をこれまでの人生で経験していれば、一歩前進する」という形で参加します。
2. **ジェンダー平等と気候正義の結びつける**: 私たちの靴が一足であるように、ジェンダー平等と気候正義もまた切り離せない関係にあります。ツールキットに含まれるテンプレートを使用し、メンバーには、右側の足形(ジェンダーの権利(※RIGHT=権利/右))に、何故ジェンダー平等が自分にとって重要なのかを描いたり書いたりしてもらいます。左側の足形には、気候正義を実現するために、どのような未来を地球に残したいか(※LEFT=左/残す)について、同様に描いたり書いたりしてもらいます。完成した画像を国際ゾンタまでお送りください。ソーシャルメディアや出版物で共有させていただきます。
3. **国際声明の配信** 国際ゾンタは、アースデイに書面による声明を発表し、志を同じくする団体やパートナーと共有します。

上記の手順およびキャンペーンに関するすべての資料は、[「Step Forward for Equality」キャンペーン・ツールキット](#)でご覧いただけます。



シンクタンクに参加しよう

2026年5月10日に開催される次回の「Zonta Says NOW 大陸間シンクタンク」に参加し、今すぐジェンダー平等な気候変動対策に取り組むためのアイデアを共有し、インスピレーションを得ましょう。



バーチャル・アートギャラリー、まもなく公開

4月22日のバーチャル・アートギャラリー開設に先立ち、ジェンダー平等な気候変動対策への支持を表明する作品をギャラリーへ[投稿してください](#)。「Zonta Says NOW」のプロモーション動画を[ご覧](#)になるか、チラシを[確認して下さい](#)。

バンクーバーでの冒険を計画しましょう！

次回の国際大会に関するメールにご注目ください。「Building a Better World」ブレイクスルー・セッションやネットワーキングの機会に関する詳細を発表する予定です。また、ゾンタ会員限定の夜の有料イベントへの参加予約や、大会前・大会後のツアーの予約もまだ間に合います。



今すぐ[大会案内](#)をご覧ください、バンクーバー滞在に役立つ情報やおすすめをご確認のうえ、ぜひ今からご計画をお立てください。

ハイアット・リージェンシー・バンクーバーでの宿泊を、1泊599カナダドルの料金でまだご予約できます。また、7月14日限定で、当初の割引料金での客室も若干数ご用意しています。2回に分けて予約を行い、resv@hyatt.com までメールでご連絡いただければ、1つの予約としてまとめることができます。デルタホテルにも空室があります。[宿泊施設のページ](#)をご確認ください。

早期割引料金は終了しましたが、5月15日までは割引料金をご利用いただけます。この日を過ぎると、料金は通常料金(最も高い料金)となります。2026年7月11日~14日、皆様にお会いできることを楽しみにしています。詳細は www.zontaconvention.com をご覧ください。

[今すぐ登録！](#)

2026-2028 年度選挙

2026-2028 年度の国際ゾンタおよびゾンタ女性財団の理事会、ならびに国際指名委員会の全候補者名簿と略歴は、[国際ゾンタの指名ツールページ](#)でご覧いただけます。

3つの候補者グループそれぞれについて、2回の「候補者との懇談会」を開催します。

候補者への質問:会員の皆様は、セッションに先立ち質問を提出することができます。質問は、特定の候補者に対して、あるいは特定の役職に対する候補者全体への質問のいずれもご提出いただけます。セッション当日も質問を受け付けます。質問は、こちらのフォームからご提出ください：[候補者との懇談会 質問](#)。

国際役員 - 最大 60 分

- セッション 1: 4 月 15 日 (水) 午前 5 時 (日本時間) | [登録](#)
- セッション 2: 4 月 16 日 (木) 午後 8 時 (日本時間) | [登録](#)

国際理事 - 最大 90 分

- セッション 1: 4 月 16 日 (木) 午前 1:00 (日本時間) | [登録](#)
- セッション 2: 4 月 18 日 (土) 午前 5 時 (日本時間) | [登録](#)

国際指名委員会 - 最大 90 分

- セッション 1: 4 月 14 日 (火) 午前 5 時 (日本時間) | [登録](#)
- セッション 2: 4 月 15 日 (水) 午後 11 時 (日本時間) | [登録](#)



来月公開: 現地視察レポート

2月下旬、国際ゾンタのサラ・トゥオミネン会長、スエラ・カミングス国際会計担当、キャスリーン・ファーガソン財務担当理事がエクアドルを訪問し、[2024-2026 年度国際奉仕プロジェクト「Laaha」](#)の成果を直接視察しました。詳細は 4 月に公開予定です！

今月の注目すべき女性: ユルギタ・シュケヴィチエネ氏



ユルギタ・シュケヴィチエネ氏は、ポッドキャスト『Remarkable Women, Powerful Stories』のホストであるリン・フォーリー OAM と対談し、リトアニア国会議員としての役割において、教育がいかに原動力となっているかについて語り、困難を乗り越え、独自性を受け入れ、常に偏見のない心と姿勢を保つことの大切さについて述べました。



外出先でもユルギタのストーリーを聴く | [Spotify](#) | [YouTube](#)

国際ゾンタ本部スタッフを祝して



今月は、国際ゾンタ本部スタッフの勤続記念日を祝います。ぜひ、以下のスタッフを称えて下さい:

キャスリーン・ファーガソン
財務部長
9年

エヴァ・ミコス
開発マネージャー
9年

イヴォンヌ・ジャンヴリン
会員担当シニアコーディネーター
1年

今月、クラブ創立記念日を迎える皆様、おめでとうございます！



マインツ・ゾンタクラブ
ドイツ、28 地区
70 周年

ゲイロード・エリア・ゾンタクラブ
米国、15 地区
50 周年

沖縄ゾンタクラブ
日本、26 地区
35 周年

地域社会およびその先にある女性や少女たちのために尽力されている皆様の取り組みに、心より敬意を表します。3月に節目の記念日を迎える他のクラブについては、「[ゾンタニュース](#)」をご覧ください。

重要な日程とイベント

- 3月1日～31日:[ゾンタ・イエローローズ月間](#)
- 4月1日～5月31日:[声をあげようキャンペーン](#)
- 4月13日～17日:[候補者との懇談会](#)
- 4月22日:[アースデイ「平等に向けて前進！」](#)
- 4月27日～5月1日:[国際選挙の投票開始](#)
- 5月1日:国際ゾンタ「若い女性のリーダーシップ賞」地区受賞者の本部への報告期限
- 5月7日:[国際選挙の結果発表](#)
- 5月10日:[ゾンタ・セイズ・ナウ\(Zonta Says NOW\)大陸間シンクタンク](#)
- 5月15日:[国際大会の割引登録締切日](#)
- 5月21日:[新会員オリエンテーション](#)
- 5月26日:[ゾンタ・アドボカシー・シリーズ - 女性と少女のためのサイバーセキュリティ](#)
- 7月11日～14日:[2026年国際大会\(カナダ・バンクーバー\)](#)



www.zonta.org



Try email marketing for free today!

国際翻訳委員 矢崎和喜子

国際翻訳委員 西川ひろこ